



日	曜日	給食	行事予定 (SC…スクールカウンセラー)
1	火	○	修学旅行参加申込書配布 SC
2	水	○	第3回実力テスト 3年基礎学力テスト
3	木	○	SC
4	金	○	45分日課・清掃なし ⑥沖縄学習 I 15:00放課 英語検定
5	土		
6	日		
7	月	○	
8	火	○	
9	水	○	⑤⑥平和学習
10	木	○	45分日課・清掃なし 職員会 SC
11	金	○	⑥沖縄学習 II 保健調査表配布 花を育て心を豊かにする活動(放課後)
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	○	⑤⑥修学旅行事前学習 SC
16	水	○	
17	木	○	修学旅行説明会 16:00~16:50 SC
18	金	○	学校安全の日 45分月曜日課・清掃なし 15:00放課 漢字検定
19	土		
20	日		
21	月	○	
22	火	○	⑤英語能力テスト⑥沖縄学習 III SC
23	水	○	④平和学習
24	木	○	金曜日課 SC
25	金	○	木曜日課 ⑥沖縄学習 IV
26	土		
27	日		
28	月	○	
29	火	○	⑤⑥修学旅行事前学習 SC
30	水	○	修学旅行前健康診断 13:30(希望者)
31	木	○	1,3年遠足 14:05放課 ①~④平和学習⑤修学旅行事前学習 SC

- 11月 11 / 1(金) 専門委員会・中央議会  
 11 / 8(金) 合唱フェスティバル、徳中祭展示の部  
 11 / 22(金) 人権教育研修のため午後休校  
 11 / 25(月)~27(水) 三学期末テスト  
 11 / 30(土) 2年生登校日 ①学②学③結団式

## 修学旅行へのカウントダウン!!

二学期に入り、いよいよ修学旅行の準備が始まりました。平和学習、沖縄学習、班や係の決定など、3ヶ月間は事前計画で盛りだくさんです。10/17(木)の修学旅行説明会の二次案内と参加申込書を明日、配布します。皆さんにとって、最高の思い出となるように、これからしっかりと学習していきましょう。

## 「対馬丸-さようなら沖縄-」感想

◆今まで戦争中の子供たちの食べていたものや、周りからの扱いとか、小学校の社会や総合の勉強で何となく知っているつもりだったけど、想像していたのと全然違って、もっとひどいものだったことを知りました。主人公の友達やお父さんが亡くなっているところを見た時、もし自分が主人公の立場で大切な人がみんな亡くなってしまったらと考えたら、すごくこわくなったし、主人公の気持ちを考えてみると、とても悲しい気持ちになりました。こんな話が実際にあったことだなんて、信じられないし、信じたくないと思いました。でも、この事実を受け止めて、修学旅行で沖縄に残る戦争の爪痕をしっかりと見て、戦争についてもう一度考えることが大切なんだと考えました。

◆清が目にしたのはこの世で最も恐ろしいことだと思います。沈んでいく対馬丸、次々に死んでいく人々、目の前で死んだ友達。そして、沖縄に帰っても日本軍に「対馬丸のことは言うな。言ったらスパイで重罪だ。」と言われます。僕だったらもうメンタルもバキバキに崩れて引き籠もり状態になります。この動画を見て、爆弾は何百、何千人もの命を一瞬で奪うものだと改めて思いました。米軍や日本軍はどういう気持ちで戦争をして、多くの命を犠牲にしたのだらうと思った。今生きている生存者はいまだその記憶を覚えていると思います。その人たちはいつもどんな日々を送っているか気になります。経験した人がもう戦争をしないでと願っています。僕もそう思います。

## 徳中祭表現の部をおえて

◆今年の表現の部は生徒会役員として運営することができ、とても楽しくて最高の思い出になりました。私たちが作った「君の名は」も改めて見たらすごくおもしろかったです。特にすごかったのは、最後の3年生の作品です。ダンスとダンスの間にコントを入れたりラップをしたりして本当に面白かったし、見ていて感動しました。来年は私たちが徳中祭を盛り上げていく番です!本当に楽しい思い出になりました。来年が楽しみです。  
 ◆徳中祭表現の部を終えて、クラスに一体感が生まれたと思いました。全員が納得できるように話し合ったことはいい思い出になりました。撮影もハプニングはあったものの楽しくできました。他クラスも有志もすごく良く見ていて飽きない楽しい表現の部になりました。一番好きだったのは1年3組のライラックです。撮影から動画まで全部「青春」って感じて良かったです。

## 文学書道館を見学しました

◆太宰治さんもすぐに文章がすらすら出てくるわけじゃなく、いろんな資料を読み込んだり、たくさん考えて書き直してすごい作品を作り出したんだ、同じ人間なんだなと感じました。「小さいアルバム」や「パンドラの匣」などの戦争と関わった作品をもっと調べて読んでみたいと思います。検閲という大きな壁と戦いながら当時の心境を表してとても読みたくなりました。

◆僕たちがいつも使っている原稿用紙と同じ感じで、文字も同じ感じで、「この人も普通の人なんだな」と感じた。修正の跡が多くあって、作品を作るのにどれだけ文章を練ったかがよくわかった。太宰さんが文学に一生を捧げたんだなと考えさせられた。3学期に学習する「走れメロス」がとても楽しみになった。

